

答 申 書

令和 7 年 7 月

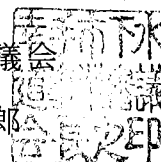
幸手市下水道事業審議会

令和7年7月11日

幸手市長 木村 純夫 様

幸手市下水道事業審議会

会長 木下 芳郎



幸手市公共下水道事業経営戦略の改定について（答申）

令和7年3月19日付け幸下発第470号において、幸手市公共下水道事業経営戦略の改定について市長より諮問を受け、慎重に議論を重ね意見をまとめましたので、下記のとおり答申します。

なお、留意されるべき事項を附帯意見として申し添えます。

記

幸手市公共下水道事業は、主に市街地において、汚水の排除による周辺環境の改善や、便所の水洗化による衛生的な生活環境を確保するとともに、河川等の公共用水域の水質保全に寄与する公共性の高い都市基盤施設であり、都市生活に欠かすことのできない生活インフラとして、多くの市民が利用している。

しかし、幸手市の人口は少子化や高齢化の進行等、人口構成の変動により将来的に増加が望みにくい状況である。

また、人口減少だけでなく節水型機器の普及や節水意識の定着、循環型社会への移行等により、今後料金収入が減少で推移すると予測される。

一方、公共下水道事業を取り巻く経営環境は、職員の減少によるノウハウや技術の喪失の恐れ、未普及地域の整備の必要性、施設や管渠の老朽化による更新需要の増大、さらには大規模災害に対する施設の強靱化など、厳しさを増している。

このような状況の中、幸手市では、令和３年３月に中長期的な経営の基本計画である「幸手市公共下水道事業経営戦略（令和３年度～令和１２年度）」を策定し、経営分析を基に今後の経営の基本方針を定めるとともに、中長期的な観点から将来の投資やそのための財源、使用料収入等の見込みを立て、経営基盤強化に向けた取組みの方針を定めている。

また、国土交通省からは、令和６年度中に「経費回収率向上に向けたロードマップ」を経営戦略に掲載することが、社会資本整備総合交付金等の交付要件とされているため、令和６年５月に市長から諮問があり、「継続可能な幸手市公共下水道事業運営のための使用料適正化について」同年１０月に答申を行い、同年１１月に答申に基づいた「経費回収率向上に向けたロードマップ」を経営戦略の追補版として作成している。

本審議会は、「経営戦略」策定後５年が経過した計画期間の中間年度に見直しを行うにあたり、これまでの様々な社会情勢の変化に伴う経営環境の変化を踏まえ、改めて投資・財政計画の見直しを行い、より質の高い「経営戦略」となるよう慎重に審議を重ねた結果、昨年１０月の「継続可能な幸手市公共下水道事業運営のための使用料適正化について」の答申の意見が反映されたものとして、「幸手市公共下水道事業経営戦略改訂版（案）」は、妥当な内容であると判断した。

(附帯意見)

◆ 今後の投資について

幸手市の公共下水道の令和6年度末時点の面整備率は68.7%であることから、都市計画決定区域の整備を着実に進め、未整備地区の解消を進めるとともに、耐用年数を鑑み老朽化している管路・施設の更新・耐震化については検討を進めるよう努められたい。

◆ 今後の財源について

公共下水道事業の運営においては、汚水私費の原則に基づく自律的な経営基盤を構築していくために、経費回収率向上に向けた下水道使用料の適正化について、定期的に見直しを行うよう努められたい。

一方で、下水道の管渠等に意図せず浸入してくる不明水は、埼玉県へ支払う維持管理負担金の増大要因の一つであることから、不明水対策を図られたい。

また、建設改良費については、国庫補助金や交付税措置の有利な企業債等、適切な財源確保に努められたい。

◆ その他取組

今後の老朽管更新を見据え、ストックマネジメント計画の策定に努めるとともに、ウォーターPPPの導入の可否について調査を進め、民間の活力の活用に努められたい。

幸手市下水道事業審議会 委員名簿

(令和7年3月19日～令和7年7月11日)

(敬称略)

構成	氏名	所属団体等	委員区分
委員	青 鹿 義 和	幸手市私立幼稚園協会会長	1号委員
委員	出 井 保 信	上高野地区代表区長	1号委員
委員	岸 本 規 生	中地区代表区長	1号委員
委員	鈴 木 徹 夫	東地区代表区長	1号委員
副会長	梨 本 松 男	幸手市商工会会長	1号委員
委員	宮 田 茂	北1丁目2区長	1号委員
委員	秋 場 誠	元水道部長	2号委員
会長	木 下 芳 郎	日本工業大学教授	2号委員
委員	帆 刈 章	中川下水道事務所所長	2号委員
委員	安 藤 とみ子	公募	3号委員
委員	小 林 みどり	公募	3号委員
委員	松 澤 美貴子	税理士	3号委員

(各号委員のアイウエオ順)

1号委員：受益者代表

2号委員：知識経験のあるもの

3号委員：市長が認める者（公募、税理士）

審議経過

開催回	開催日時	開催場所	審議内容
第1回	令和7年3月19日	幸手市 水道部 会議室	● 幸手市下水道事業審議会委員の決定 ● 会長、副会長の決定 ● 幸手市公共下水道事業経営戦略の改定について（諮問） ● 議題 (1) 下水道事業経営戦略改訂版（素案）について (2) 経営戦略改定のスケジュール
第2回	令和7年4月21日	幸手市 水道部 会議室	● 議題 (1) 第1回審議会及びそれ以降に提出された意見・質問 (2) 下水道事業経営戦略改訂版（素案）の修正点について (3) 下水道事業経営戦略改訂版の概要版について
第3回	令和7年7月4日	幸手市 水道部 会議室	● 議題 (1) パブリックコメント等で提出された意見・質問について (2) 下水道事業経営戦略改訂版（案）について (3) 答申書（案）について
答申式	令和7年7月11日	幸手市 応接室	● 答申書の交付